



板二小iCS委員会だより

令和8年度 第1号

板橋第二小学校
iCS委員会

委員長 青山 雅一
令和8年5月1日

新たに1年生19名を迎え、各学年1クラスずつの全6学級で本年度の教育活動がスタートしました。第1回目の縦割り班活動では、6年生を中心に上級生が下級生の面倒をよく見て、温かく関わる姿が見られました。

本校では、コミュニティ・スクールの取組として、学校・保護者・地域が連携しながら、子どもたちの成長を支える活動を進めて参ります。

令和8年度 板橋第二小学校 i C S委員の皆様です。 1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

◎青山 雅一様	地域コーディネーター	狩俣 育浩様	地域コーディネーター
原 和男様	宮元町会会長	内山 政明様	板橋四ツ又町会会長
富永興之介様	落合幼稚園長	増子 京子様	学校支援ボランティア
宮城 仁様	PTA代表		
小澤 裕行 本校 校長		根本 裕子 本校 副校長	

★なお、PTA会長につきましては、総会を経て決定します。今回、宮城様にはPTA代表としてご参加いただきました。

◎は委員長

第1回 i C S委員会を開催しました

令和8年4月24日（金）14：00～15：30に第1回委員会を開催しました。

【一部】午後2時00分～2時30分

- （1）学校長挨拶 令和8年度経営方針（概要）説明
- （2）i C S委員長選出
- （3）i C S委員への委嘱状授与

【二部】（教職員参加）午後2時30分～3時30分

- （1）i C S委員 教員自己紹介
- （2）i C S委員と教員によるグループ熟議

テーマ「学校ならびに教員を支えたいと思う学校」

熟議「学校ならびに教員を支えたいと思う学校」

第1回では、教職員も参加して熟議を行いました。その目的は、ics委員と教員が互いに知り合い、関係を築くことでした。「地域の教育力を学校の力にすること」や「地域への愛着を持ち、地域の中で育まれる子どもを育てること」を目指し、熟議のテーマを「学校および教員を支えたいと思われる学校づくり」として話し合いを行いました。

○ これまでの取り組み

・ 1年生の下校見守り

- 地域で挨拶をする子どもが増加
- 学校・家庭に加え、地域に見守られている安心感の醸成

・ 昔遊びのゲストティーチャー

- 地域の方との交流による体験的な学びの充実

○ 学校で力を借りたいこと

・ ビオトープの改修・リニューアル

- 子どもたちの思いや夢の実現に向けた専門的知識や支援が必要
- 幼稚園における保護者・PTAの整備事例を参考にしたい

・ ゲストティーチャーの活用

- 継続的に実施し、活用場面の拡充を図りたい
- 人材とのつなぎ方に課題があったが、熟議により今後の連携に期待
- 高学年では体験型の関わりをさらに充実させたい

・ 授業フォロー(プール・調理実習など)

- 安全面や活動充実のため、地域の協力を得たい

○ 地域から見た課題・期待

・ 地域活動における課題

- 野球チーム等で人数不足が見られる
- 子どもたちのリーダーシップ育成が求められている

・ 地域行事への参加

- 寺子屋や親子の会などへの参加が少ない
- より積極的な参加が期待されている

